

課題の設定	情報の収集	整理・分析	まとめ・表現
-------	-------	-------	--------

ウェビングマップにまとめる

- 個人
 - グループ
 - 学級全体
- メモ用紙 (付箋)
画用紙
サインペン

観察・見学・鑑賞など体験活動で集めた情報を、カードに書き出し、グループや学級全体でまとまりごとに分類していきます。

利点

- ・グループや学級で集めた、多様で、大量な情報を整理することができます。
- ・自分たちでカードを操作してまとめていくので、子どもが主体的に活動できます。
- ・友だちの情報と自分の情報を比べながら聞くことができます。
- ・可視化することで、どのような情報が、どれだけ集められたかが、わかりやすいです。

手順

- 事前に、集めた情報を個人がカードに書き出しておきます。1枚のカードに1つの情報。(そのとき、情報をキーワードにして短くまとめておくとよいです。)
- 1 紙の真ん中に、テーマを書きます。
 - 2 同じ考えのカードの上に、自分のカードを重ねていきます。
 - 3 仲間分けができれば、並べ替えてまとまりごとにタイトルをつけて、線で結びます。
 - 4 全体を見て、気付いたこと、課題を出し合います。

ウェビングマップのやり方の例

